



総合的な学習「シツクリ・プロジェクト」

今年度の2年生から、一般社団法人シツクリが作成した『静岡の未来を切り開く地域探究プログラム engine』に参加します。（毎年、2年生が参加する。）

従来はいろいろな会社や事業所をお願いして、職場体験をさせてもらっていました。しかし、3年以上続いたコロナ禍の中、職場体験はなかなかできない状態でした。また、職場体験はこの10数年間で

行われて、「働く喜びを感じる」「勤労について考える」「身近な職業や仕事を知る」という点では効果があったものの、主体的に取り組む姿勢にはやや欠けているところがありました。

このシツクリ・プロジェクトは、自分たちの暮らしている地域の可能性を探り、身近な地域をよりよくするためにイノベーション（これまでにない新しいサービスや製品などを生み出すこと）を起こしていく教育プログラムです。

県内や富士地区にある企業の最前線で企画部にいらっしゃるような方々が本校の授業に入ります。2年生は、その企業の特徴や資源を理解しながら、中学生なりの柔軟な発想で、仲間と知恵を出し合い、その企業ではこんなことができるのではないかと提案していきます。知識を暗記するのではなく、仕事を体験するのではなく、正解のない課題に取り組み、新しいものを提案していくのです。

シツクリの担当者によると、この探究をする中では、必ずしもテストで点数が取れる生徒が活躍するわけではないそうです。友達のアイデアを否定せず、「それ、いいね」とつぶやきながら、柔軟な思考で、仲間と力を合わせ、正解のない提案をしていくこの活動に、本校の生徒がどのように取り組んでいくか、楽しみにしています。（企業側から見て魅力ある提案をしたグループは、『静岡カップ』という件内の中学生・高校生が集まる県大会に出場することができます。）

探究プログラムの特徴



地域をよりよくする
イノベーションを
発案



「人はなぜ働くのか？」
を考える



職業人を手がかりに
自分の未来を創造
する

善行賞 やさしく生きる



5月12日（金）の放課後、富士南小の3年生が下校中に転んで、怪我をしたところを、富士南中の生徒が、転んだ小学生と一緒に富士南まちづくりセンターに行き、傷口に入り込んでいた小石を取り、水道で洗ってくれたということがありました。保護者からお電話があり、調べたところ、その生徒は1年の■■■■■■さんでした。学校での生活もそうですが、地域でも南中生の「やさしく生き」ている姿をたくさん見えています。自分から挨拶できる人も増えてきて、大変うれしく思います。「やさしく生きる」を続けていってほしいと思います。

部活動 市内・東部大会等の結果(6/2まで)

※個人名は敬称を略しています。全ての大会結果を載せられない場合があります。

陸上競技部 <富士地区陸上競技大会>

中学3年女子 100m	1位 ■■■■	大会新
中学2年女子 100m	6位 ■■■■	
中学男子 110mH	3位 ■■■■	
中学2年女子 800m	5位 ■■■■	6位 ■■■■
中学女子 200m	1位 ■■■■	8位 ■■■■
中学3年男子 1500m	4位 ■■■■	
中学女子砲丸投	7位 ■■■■	
中学男子砲丸投	4位 ■■■■	
中学男子走幅跳	1位 ■■■■	5位 ■■■■
中学女子走高跳	3位 ■■■■	7位 ■■■■ 8位 ■■■■
中学女子 4×100mR	2位 ■■■■、■■■■、■■■■、■■■■	
	8位 ■■■■、■■■■、■■■■、■■■■	
中学男子 4×100mR	8位 ■■■■、■■■■、■■■■、■■■■	

男子バレーボール部

<春季バレーボール選手権 県大会>

1回戦 VS 袋井中 1対2
 25-20
 22-25
 21-25 惜敗



柔道部 <富士市柔道選手権大会>

【男子団体戦】

準々決勝 VS 岳陽中	準決勝 VS 沼津柔道会
先鋒 ■■■■ 一本勝ち	先鋒 ■■■■ 引き分け
次鋒 ■■■■ 一本負け	次鋒 ■■■■ 一本負け
中堅 ■■■■ 一本負け	中堅 ■■■■ 一本負け
副将 ■■■■ 一本勝ち	副将 ■■■■ 一本負け
大将 ■■■■ 一本勝ち	大将 ■■■■ 一本負け
3対2	0対4 惜敗 第3位

【女子団体戦】

準決勝戦 対 岳陽中
 先鋒 不戦敗 中堅 ■■■■ 引き分け 大将 ■■■■ 引き分け
 0対1 惜敗 第3位

【男子個人戦】 3年生無差別級 ■■■■ ベスト16
 2年生無差別級 ■■■■ 第3位

【女子個人戦】 ■■■■ ベスト8